旅ランド通信

10月号

発行所

旅ランド本社営業所

福岡県直方市古町４番９号

TEL 0949-29-7777

FAX 0949-29-7778

いい旅いっぱい　検索　Click!

nogata@tabiland.jp

今月の紙面

２０年に一度！式年遷宮　一面右上
プロがうなる！美味かった～　一面右下
海の紅葉　シチメンソウ　一面左上
日田天領祭りと千年あかり　二面右上
添乗員日記「～感動は何処ですか～（中）」　二面下
神話博しまね　開催中！！　二面左上

伊勢神宮のお引っ越し

来年、２０１３年秋、**伊勢神宮で式年遷宮**が行われます。

「式年遷宮」は２０年に一度、社殿を建替え、御装束や御神宝を新調して神様にお遷り願う日本最大のお祭りです。

伊勢神宮の式年遷宮では、正殿（しょうでん）を始め御垣内（みかきうち）の**建物全てを建て替え**し、さらに**殿内の御装束（おんしょうぞく）**や**神宝を新調**し、**御神体を新宮へ遷（うつ）します。装束**とは、**神々の衣装や櫛などの服飾品および遷宮の儀に用いる品々の総称**で、５２５種、１，８５５点を数えるといいます。また、**神宝**とは**紡績具、楽器、太刀、香炉などの調度品や日常品の類**で、１８９種、４９１点におよびます。

伊勢神宮の式年遷宮の歴史はとても古いものです。**第１回の式年遷宮**が内宮で行われたのは、**持統天皇４年（６９０年）**です。その後、戦国時代の１２０年以上に及ぶ中断や幾度かの延期などはあったものの、１９９３年（平成５年）の第６１回式年遷宮まで、およそ**１３００年**に亘って行われています。今回は第６２回を数えます。**２１世紀になって初めて迎える、式年遷宮**となります。

式年遷宮では、**遷御の儀**（大御神が新しい社殿へ遷る祭儀）に向けて、**約３０のお祭りと行事が、８年に亘って**進められていきます。御用材の伐採、神域への曳き入れ、新御敷地のお祓い……。

そして遷御を来年に控えた今年からは、**社殿造営のお祭り**が次々と続きます。新社殿が建てられると、**旧社殿に使われてた古材**は、さまざまな形で**再利用されます。内宮・外宮正殿の棟持柱**は、**宇治橋の内側・外側の鳥居**となり、そのまた**２０年後は関の追分と桑名七里の渡し場の鳥居**として、**６０年間使用**されます。ほかの古材も、古来由緒の深い全国の神社に無駄なく活用されています。

第６２回式年遷宮を記念して、平成２４年４月７日、**外宮まがたま池のほとりに「せんぐう館」が開館いたしました。**せんぐう館は式年遷宮の意義と社殿造営や御装束神宝調製の技術を未来に継承するため、**「神宮」「式年遷宮」「神道」について分かりやすく知ることができる展示**と、様々な講演・講座を企画しています。

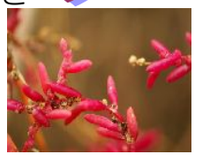
【開館時間】午前９時～午後４時まで）
（入館は午後４時30分）
【休館日】毎月第４火曜日
（祝日の場合は翌日）
【入場料】一般３００円
小中学生　１００円

来年の秋が楽しみですね！

プロがうなる！「美味かった～」

熊本県は人吉市の人里離れた渓流地に、全国でも珍しいきじ料理のお店、きじ屋があります。味は淡白で甘みがあり皮の部分はこりこりして歯ごたえがあります。また、湯霜された肝刺しは軟らかくクセが無いのが特徴です。先付けに珍しい卵黄の味噌漬けやもも肉のたたきなどバラエティに料理が運ばれてきます。お肉を炭火で焼く時は火を中まで通さずに焼くのがコツ（焼きすぎると堅くなる）、脂が少なく体にやさしい料理です。山里の清流音に心癒されながらのきじ料理は格別に美味しく頂けます。是非一度、お立ち寄り下さい。

海の紅葉　シチメンソウ



皆さんは、**「シチメンソウ」**という**海の紅葉とも呼ばれる植物**をご存知ですか。シチメンソウは、**アカザ科の一年草**で、ホウレン草と同じ仲間です。中でも佐賀県にある、**東与賀河岸**は**最大の群集地**で、長さ１６００メートル、幅１０メートルのシチメンソウヤードを整備し、**間近で観察**することが出来ます。

シチメンソウは**幼植物の頃から部分的に淡紅紫色**を呈し、**生長の過程で色の変化がみられ、秋期には全株が鮮やかな紅紫色となり、海岸や河口付近を彩り美しい景観をかもしだします。**あたかも**七面鳥のように色変わりすることから、「シチメンソウ」（七面草）と呼ばれているそうです。見頃は１１月の初旬から１１月中旬**です。

東与賀海岸は、**有明海に面した泥の海岸**で、シチメンソウの他、**ムツゴロウやシオマネキ**などが観察出来ます。また、**昭和天皇の最後の行幸地としても有名**で、**記念碑と御製碑**が建てられています。

堤防沿いに**干潟ギャラリー、干潟よか公園**もあり、子供から大人まで、楽しめる場所となっています。

是非、**今年は一味違う**、紅葉を観に行ってはいかがでしょうか。

●東与賀海岸
佐賀県佐賀市東与賀町大字下古賀２８８５－２
●お問い合わせ・・・
佐賀市東与賀支所産業振興課
ＴＥＬ　０９５２－４５－１０２２

田川に雑技団がやってくる!!

１１月３日（土）、田川文化センターにて、「雑技の祭典」が開催されます。**上海・北京、雑技の最高峰、元祖・中国雑技団**がやってきます。チケットは８月２０日より田川ライオンズクラブにて、発売中です。みなさん華麗な技を見に、足を運んでみてはいかがですか？

お問い合わせ・・・
田川ライオンズクラブ
０９４７－４４－４８７０

お客様からの地域情報

お客様より、地域のお祭り情報を頂きました！

１０月第２・第３、土曜・日曜で、**福智町金田・神崎地区神幸祭**が行われます。

秋の神幸祭では、**多くの山笠**がお祭りを盛り上げ、**感動すること間違えなし！！**

特に、数年前より行われている、**夕方からのイベント会場での山笠の競演**は、迫力があり、とっても見どころです♪

皆様のお越しをお待ちしております！

（オレンジ会　マサ）

●福智町役場まちづくり総合政策課
０９４７－２２－７７６６

トラベル川柳

今回も御投稿ありがとうございました。旅行に関する**熱い思い！・感動！・ハプニング！・笑い！**などを川柳にしませんか？　どしどし御応募下さい！　短歌も大歓迎です！

◆高校生　課外終わりに　韓国へ
◆ショッピング　釜山の街を　探検だ
◆帰国する　２つになった　旅行鞄
（そーたん「証」）

日田天領祭りと千年あかり

毎年１１月に日田で行われている**日田天領まつり**と**千年あかり**をご存知でしょうか？

日田天領まつりは今年で第３３回、千年あかりは第８回となります。

このおまつりの歴史・魅力などをたっぷりご紹介致しましょう♪

【開催日】

・日田天領まつり
１１月１０日（土）～１１月１１日（日）

・千年あかり
１１月０９日（金）～１１月１１日（日）

【日田天領まつり】

江戸時代、**日田は幕府直轄の天領**として栄え、**九州を統括する「西国筋郡代（さいごくすじぐんだい）」が置かれた**山間の都でした。**日田天領まつり**が開催されるのは、**重要伝統的建造物群保存地区**であり、江戸時代の風情と**現代の営みが調和**する町、「**豆田町**」です。

まつりでは、**九州各地から特産品を集め**、当時のにぎわいを再現する「**天領ひた食の乱**」を開催。

また、町人文化の栄えた**豆田町**では、地元自治会や商店街が趣向を凝らしたイベントを開催します。

【千年あかり】

日田天領まつりが開催される前夜から**約３万本の竹灯ろう**が闇夜の水面を幻想的に照らし出す**千年あかり**が開催されます。

平成１６年、**豆田町が重要伝統的建造物群保存地区**に指定され、それに伴い、「**花月川も皆さんに親しんで頂けるように、自然を残した川にしよう！**」と改修されました。

川の完成記念イベントの際、周辺の里山の保全も兼ねて、**岳林寺**境内に広がる竹を切り、有効活用ということで、**竹灯ろうを灯したところ、非常に好評でした。**

そこで、そのころ低迷していた**天領まつりの夜にも竹灯ろうを灯そう**という意見が出て、**平成１７年の秋**に、天領まつりと同時に**竹灯ろう２万本**が川の周辺を埋め尽くし、**千年あかりと名付けられました。**

豆田の人たちを中心に、**真心込めて作られた３万本の竹灯ろう**が、花月川河川敷や豆田の古い町並みを優しく照らし出し、**見る人を幽玄の世界へと誘います。**

「**過去千年　未来千年**」

過去の歴史をひもといて立ち止まり、さらに未来へとこの豆田町や歴史に光を照らす幻想的な催しです。

神話博しまね　開催中！！

現在、**出雲大社周辺を主にし**、島根県内各地を訪ね歩き、**古事記編纂１３００年記念イベント『神話博しまね**』が開催されています！

日本の始まりが綴られた**日本最古の歴史書**が「**古事記**」です。そこに描かれた**神話の舞台**が島根です♪

『**神話博しまね**』の主会場、そして見どころは、**旧暦１０月に、日本各地から八百万（やおよろず）の神々が集まる出雲大社周辺**。神話の舞台が今も残る島根県内各地の魅力を訪ね歩くための「エントランスゾーン」です。ここでは、**神話の物語**を表現した「**神話映像館**」、県内各地の伝統芸能を見ていただく「**しまね魅力発信ステージ**」など、みなさまに「**神話**」の**物語**と「**島根**」の**魅力**をお伝えすることができます。

【期間】７月２１日（土）～１１月１１日（日）

日本の**パワースポット**の名所の中で外せないのは、何と言っても『**出雲大社**』ですよね！

出雲大社の縁結びパワースポットは、万物に通ずるパワーからきています。岩や木々を見るだけで心が癒される・・・とてもステキな空間ですね♪

みなさんもぜひ、「**自然**」そして「**神様**」の**パワー**を頂きに行きましょう！

日本海側初の洋式灯台！

角島大橋を車で渡ればすぐの「**角島**」。昼間の自然や海の美しさを堪能するのもおすすめですが、**島の象徴である「角島灯台」の夜間点灯**を見に行ってみてはいかがでしょうか♪

力強く海を照らすその明りは、幻想的にも見えますよ☆**星のきらめき、対岸の夜景も楽しめます**！

『**小鹿田焼（おんたやき）**』に触れてみてはいかがですか？

１０月１３日・１４日に『**小鹿田焼（おんたやき）民陶祭**』が開催されます！

民陶祭では、１０軒の窯元（かまもと）の庭先に、お皿や湯呑みなど素朴で温かみのあるたくさんの作品が並び販売されます。

【場所】
大分県日田市源栄町皿山

添乗員日記

第三十一話　超大作！大自然に感謝！南アフリカ物語～感動は何処ですか～（全３話・中）

夕食のビュッフェで見慣れないと言うか得体の知れない物体・・・天ぷらには間違いないのですが・・・。興味津々に現地係員に尋ねました。「Green caterpilar」との答え！「へ～え！噂に聞くが是がそうなのか」って！「ぎゃ～～～～」涙が出ました。なっ！なんと芋虫なのです。以後の食事は物体が何であるかが確認できたモノしか口に運ばない協定を結んだのは賢明な判断でした。

サファリは早朝と夕刻に行うのですが猛獣発見との情報が入手でき、ゲームドライブに出かけました。我々は２台の車に分かれ、其々にドライバー１名とガイド１名が乗車我々の緊張は高まります。

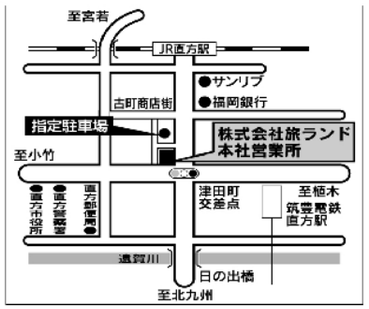
猛獣に出会う緊張より、車がオープンカー（フォローなし）である事とガイドが銃を持っている事。

いざ出陣！とばかりに飛出した我々の服装は実に無防備！「大丈夫か？」とお客様に聞かれ「大丈夫です！」と答えた私の心臓は恐怖に怯えていました。後でこっそり流暢な英語（ゼスチャー付）で係員に「大丈夫か？この服装で」と尋ねると、「複数の人間で行動すればライオンは絶対に襲わない」とのこと。これが一人で行動すると「必ず襲われる」そうです。

ゲームドライブ終了後に今回の旅のハイライトとも言えるヴィクトリアフォールズへ移動です。ジンバブエとザンビア国境にまたがるこの滝はナイアガラ、イグアスと並び世界三大瀑布に数えられ、ユネスコの世界遺産にも登録されています。

ヴィクトリアフォールズのスケールに感動し半端でない水飛沫を浴びながらここで宿泊しました。

慣れとは実に恐ろしいモノで、ヴィクトリアフォールズを堪能しヨハネスブルグへの帰路にて出会う、象やキリンは最早、珍しいモノではなくなってしまった様です。日本で犬や猫を見る様に、振向く事もなくなってしまいました。（１２月号に続く）

有限会社トラベルセブン
代表取締役　矢野　健次

株式会社旅ランド本社営業所
（社）全国旅行業協会正会員
福岡県知事登録旅行業第２－５２８号
〒822-0027
福岡県直方市古町４番９号
TEL:0949-29-7777
FAX:0949-29-7778
営業時間　9:30～18:00(平　日)
9:30～14:00(土曜日)